



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2023年2月19日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部



野口悠紀雄さんに日本経済を聞く

19日(日) = 1、3面

日本経済の低迷が続いています。東京外国為替市場では昨年10月、円相場が一時1ドル=150円台となり、約32年ぶりの安値を記録しました。

円安は輸出の拡大につながり、海外で稼いだ利益の円換算額も膨らむため、これまで日本は円安

傾向を歓迎してきました。その一方で、日本はエネルギーや食料の多くを海外からの輸入に依存しているため、急激に円安傾向が進んだことによって、国内での物価高に歯止めが掛かりません。日銀総裁が4月に交代しますが、「異次元」とも言われる

金融緩和はどうなっていくのでしょうか。

池上彰さん＝写真④＝との対談で、経済学者の野口悠紀雄さん＝写真⑤＝は「日本経済は円安に安住してきた」と指摘します。日本経済を上向きにさせる処方箋などについて語り合います。

論点 保育園を取り巻く課題

22日(水) = オピニオン面

送迎バスに置き去りにされた園児が死亡する事件や、子どもが虐待を受ける不適切保育が全国各地で発覚しています。なぜ、保育の信頼を揺るがしかねない問題が、相次いでいるのでしょうか。

離職率が高く、慢性的な人手不足に直面しているという現状も浮かび上がってきています。保育施設では今、何が起きているのでしょうか。保育を取り巻く課題について考えます。



不適切保育の防止を求めて記者会見する「保育園を考える親の会」のメンバー＝2022年12月12日撮影

ウクライナの首都キーウ市内の広場に展示されたロシア軍の戦車の残骸を眺める人たち＝2月8日撮影



特集ワイド 防衛強化のリスクとは

21日(火) = 夕刊特集ワイド

相手国のミサイル発射拠点などをたたく反撃能力（敵基地攻撃能力）もしく、5年間で総額43兆円とされる防衛費もしく。岸田文雄首相の国会答弁を聞いていても、具体的な中身は浮かんできません。

防衛問題に詳しいジャーナリストの布施祐仁さん＝写真＝は「その先にある最大のリスクが、国民にも自衛隊員にも語られていない」と警鐘を鳴らします。そのリスクとは何か、掘り下げて聞きます。



ロシアのウクライナ侵攻から1年

24日(金) = 1面など

ロシアがウクライナに軍事侵攻してから1年になります。ウクライナ東部を中心に激しい地上戦が続いており、ロシア軍は首都キーウ（キエフ）などにもミサイル攻撃を続けています。

果たしてこの戦争はいつにないか、終わるのでしょうか。戦争が1年間でどう推移してきたか振り返るとともに、戦禍の中にあるウクライナの人たちの思いを伝えます。

竹橋の窓辺から

編集後記

21日午後6時半からのんさん、渡辺えりさんが「いま、伝えたいこと」3・11と私たちと題し、まもなく12年となる東日本大震災について語り合うオンラインイベントを開催します。司会が私を務めさせていただきます。良かったら、ぜひご参加ください。朝ドラ「あまちゃん」出演のお二人と一緒にできるの盛り上げたいと思います。収益は震災遺児支援に全額寄付するイベントですので、ぜひご参加ください。（斎藤有香）



毎日新聞

150 2022年2月21日 毎日新聞創刊150年